



君ならできる！ ほめタイガー

家庭教育を応援する「ほめタイガー」と、考案した藤原桃愛さん（後列右から2人目）ら＝中津市



【中津】中津市に家庭教育応援キャラクターが誕生した。元気いっぱいほめ上手な子どものトラで、その名も「君のことをほめタイガー」。公認している市PTA連合会（吉崎祐治会長）が相手をはめ、互いを認め合う大切さを伝える活動に活用していく。

中津に家庭教育応援キャラ誕生 藤原さんがデザイン

「家庭教育ノススメ」を掲げる市P連と、市教委が推進する「ほめまち中津プロジェクト」の一環。「ほめて、みとめて、はげます」という活動のシンボリックな存在にしようと、キャラクターをつくった。

市内の小中学生を対象にしたコンテスト（2024年度）でアイデアを募集。集まった30点の中から、グランプリに選ばれた同市耶馬溪町の藤原桃愛さん（16）が当時・耶馬溪中、現・昭和学園高2年11の作品をそのままデザイン化した。着ぐるみも制作し、費用は市内の個人、企業から寄せられた約60万円を充てた。

ほめタイガーは市内の山奥生まれの小学生（性別不詳）で、役職はほめまち応援団長。おなかには「よくできました」のスタンプが押されている。好物は中津からあげ、水上スキーを趣味にしている。扇子を持って、合言葉「君ならできる！ あっぱれ〜」で相手の気持ちをもり立てる。

着ぐるみは今年1月に入魂式をして、5月24日の市P連の総会でお披露目した。

今後はPTAや家庭教育啓発の活動、学校行事に参加するほか、地域イベントにも出向く予定。

吉崎会長は「会っただけで楽しくなるようなキャラクター。元気と笑顔を増やし、その家庭から広がる地域づくりにしっかりつなげていきたい」と話している。

（和田礼子）



〔問①〕 「ほめタイガー」はどんな活動^{かつどう}のシンボルとしてつくられたキャラクターですか？

「ほめて、みとめて、はげます」

〔問②〕 「ほめタイガー」の好物^{こうぶつ}と趣味^{しゅみ}、合言葉^{あいことば}はなんですか？

好物^{こうぶつ}：中津^{なかつ}からあげ

趣味^{しゅみ}：水上^{すいじょう}スキー

合言葉^{あいことば}：「君^{きみ}ならできる！あっぱれ～」

〔問③〕 中津市^{なかつし}PTA連合会^{れんごうかい}の吉崎^{かいちょう}会長は、「ほめタイガー」をどんなキャラクターだと紹介^{しょうかい}していますか。

あ^あ会^{かい}ただ^{ただ}だけ^{だけ}で^で楽^{たの}しくなるようなキャラクター

〔問④〕 もし、あなたのクラスに「ほめタイガー」がやってきたら、あなたのどんなところを「ほめて」ほしいですか。あなたの考^{かんが}えをかいてください。

・毎日^{まいにち}、係^{かかり}の仕事^{しごと}をわすれずにがんばっているところをほめてほしいです。

・苦手^{にがて}な算数^{さんすう}のテストで、あきらめずにさいごまで計算^{けいさん}したところをほめてほしいです。